



令和8年度募集要項

宮城県職員採用選考考査 (行政実務経験者・主任主査級)

令和8年9月25日
宮城県

～国、都道府県、政令指定都市で培った知識・経験を
県行政で活かしてみませんか～

- 国、都道府県、政令指定都市で培った知識・経験を県行政に活かし、創造力と意欲にあふれた即戦力として活躍することができる人材を求めています。
- 特別な公務員試験対策をしなくても、現在の職場等で培った知識・能力で受考できます。

- ◎ 申込受付期間 9月25日(金) ～ 10月26日(月)
 - ◎ 考査実施日 12月5日(土) ～ 12月7日(月)のうち指定する日
- (注) 職務経歴書及び課題シートは受考申込時に提出していただきます。

1 考査の職種・採用予定人員・職務の概要・勤務先

考査の職種	採用予定人員	職務の概要	勤務先
行政	5人程度	庶務や予算、経理、県税の賦課徴収、用地交渉、企画等の行政事務	本庁、地方機関(県税事務所等)又は県立学校等

(注) 採用予定人員については、現時点での予定であり、今後変更になることがあります。

2 応募資格

(1) 次の①及び②の要件を全て満たす人

- ① 昭和40年4月2日以降に生まれた人
- ② 以下のア、イのいずれかの要件を満たす人

ア：学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又はこれと同等以上の経歴を有すると認められる人で、直近16年(平成22年9月1日から令和8年8月31日まで)中に9年以上、国、都道府県又は政令指定都市における行政事務(庶務や予算、経理、税の賦課徴収、用地交渉、企画等)についての職務経験を有する人

イ：学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又はこれと同等以上の経歴を有すると認められる人以外の人で、直近21年(平成17年9月1日から令和8年8月31日まで)中に14年以上、国、都道府県又は政令指定都市における行政事務(庶務や予算、経理、税の賦課徴収、用地交渉、企画等)についての職務経験を有する人

(注) 「職務経験」とは、国、都道府県又は政令指定都市の職員(非常勤職員(会計年度任用職員等)を除く。)として、1年以上継続して勤務した経験をいいます。在職中に、産前産後休暇を除き、連続して3か月を超えて職務に従事していない期間がある場合、その期間は職務経験の期間に含まれません。

(注) 複数の職務経験を有する場合は、それぞれの期間を通算して取り扱います。ただし、職務経験が重複している期間がある場合は、重複している職務経験のうち、いずれか一つのみを通算することができます。

(注) 学歴・職務経験期間を確認するため、合格者には卒業証明書及び職歴証明書を提出していただきます。

(2) 次のいずれかに該当する人は、(1)の要件を満たしても**応募できません**。

- ① 日本の国籍を有しない人
- ② 地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する人
 - ・ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・ 宮城県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた人
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人を除く。）
- ④ 現に宮城県職員である人（会計年度任用職員及び任期付職員を除く。）

3 考査の実施時期・考査種目・考査会場

考 査 の 実 施 時 期	考 査 種 目	考 査 会 場
12月5日（土）～12月7日（月） のうち指定する日 ※ 12月7日（月）は予備日です。 ※ 日時は受考票で別途指定します。	適 性 検 査 論 文 考 査 人 物 考 査Ⅰ 人 物 考 査Ⅱ	仙台市内 ※ 具体的な考査会場は受考票で 別途指定します。

(注) 災害の発生等やむを得ない事情により考査日時、考査会場、合格発表などを変更する場合には、宮城県職員採用試験情報サイト（6ページ参照）でお知らせします。

注意事項

考査会場には駐車場・駐輪場はありませんので、自動車、バイク及び自転車での来場はご遠慮ください。また、送迎のために考査会場周辺で路上駐停車することもご遠慮ください。

4 考査内容

考 査 種 目	内 容
適 性 検 査	職務を行うのに必要な適性についての検査
論 文 考 査	主任主査級の県職員として必要な識見、判断力、思考力等についての筆記考査
人 物 考 査Ⅰ	主任主査級の県職員として必要な知識、経験、能力等についての考査（プレゼンテーションを含む個別面接）
人 物 考 査Ⅱ	主任主査級の県職員としての適格性についての人物面からの考査（個別面接）
資 格 調 査	応募資格の有無、受考申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記考査の出題は、日本語の活字印刷文により行い、解答も日本語でしていただきます。

※ 人物考査Ⅰでは、受考申込時に提出する課題シートに基づき、冒頭5分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。

5 考查の配点及び合格者の決定方法

(1) 配点

論文考查	人物考查Ⅰ	人物考查Ⅱ	総合得点
100	150	150	400

※ 適性検査については、適否のみ判定し、得点化しません。

(2) 合格者は各考查種目の結果を総合して決定します。

(3) 各考查種目の得点は、原則として標準点化します。標準点とは、平均点及び標準偏差等を用いて算出するもので、受考者の点数は、おおむね0点から100点（人物考查については150点）に分布し、平均点は50点（人物考查については75点）となります。ただし、各考查種目の受考者数によっては、標準点化しない場合もあります。

(4) 各考查種目において、それぞれの合格基準に満たない場合は、他の考查種目の成績にかかわらず不合格になります。

6 受考上の配慮

障害により、車椅子等を使用するなど、受考上の配慮を希望する人は、受考申込時に宮城県総務部人事課人事企画・研修班（電話（022）211-2227）に連絡してください。

7 申込受付期間・受考手続等

インターネット（電子申請）により申し込んでください。

申込受付期間	令和8年9月25日（金）午前9時から10月26日（月）午後5時まで ※ 申込受付期間の最終日は、みやぎ電子申請サービス（LoGoフォーム）へのアクセスが集中し、申込手続に時間がかかる場合があります。また、通信回線の障害が原因であっても、申込受付期間を過ぎると受付できませんので、余裕をもって早めに申込手続を行ってください。
申込方法及び申込先	次ページ「電子申請フロー図」をよく確認の上、下記URL又は二次元コードからみやぎ電子申請サービス（LoGoフォーム）にアクセスし、申し込んでください。 URL https://logoform.jp/form/GQGB/1747374 
受考票の交付	令和8年11月6日（金）頃に発行します。 「受考票」は電子メールで送付しますので、印刷し、考查当日に持参してください。

※ インターネットによる申込みができない特段の事情がある場合は、10月2日（金）までに宮城県総務部人事課人事企画・研修班（電話（022）211-2227）に連絡してください。

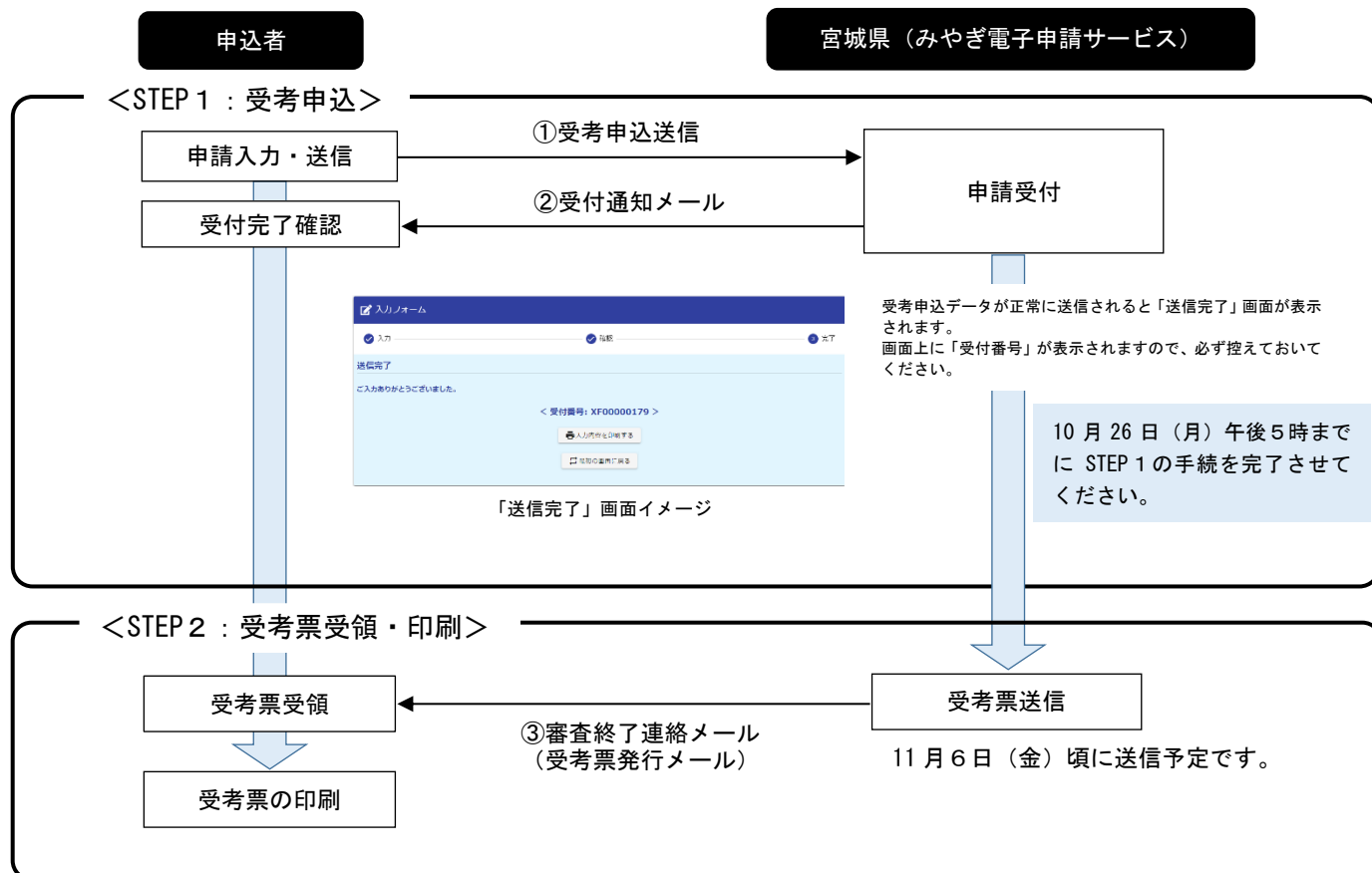
<<よくある質問>>

- ① 自宅にパソコンがない場合、どうすればよいですか。
スマートフォンからも申込可能です。また、ご自宅のパソコンでなくても構いません。
- ② 受考票等を印刷するためのプリンタを所有していない場合、どうすればよいですか。
ご自宅のプリンタでなくても構いませんので、コンビニのマルチコピー機などを利用して印刷してください。

電子申請フロー図

■ 申込みには、次のものがが必要です。

- ・ パソコン又はタブレット端末若しくはスマートフォン（一部非対応機種あり）（携帯電話は不可）
- ・ 本人のメールアドレス
- ・ A4サイズが出力できるプリンタ（コンビニのマルチコピー機などの利用も可）



8 合格発表・採用時期等

合 格 発 表	12月下旬	合格者の受考番号を宮城県職員採用試験情報サイト（6ページ参照）に掲載します。（午前10時予定） <u>なお、文書での通知は行いませんので、必ず各自で確認してください。</u>
学歴・職務経験期間の確 認	学歴・職務経験期間を確認するため、合格者には卒業証明書及び職歴証明書を提出していただきます。 なお、 <u>学歴・職務経験期間が確認できない場合は、採用されません。</u>	
採 用 時 期	合格者については、原則として令和9年4月1日以降に採用する予定です。	
採 用 時 の 職	職務経験等に応じ、宮城県の標準的な職における主任主査級の主任主査、主査等として採用されます。	
留 意 事 項	令和8年12月25日に施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律に基づき、こどもと接する業務へ従事することとなる場合は、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。 合格後、採用手続等の過程において、誓約書等により特定性犯罪の前科の有無を確認した上で、配属等によりこどもと接する業務に従事する場合には、同法に基づき犯罪事実確認を行います。その結果、特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）は、当該業務に従事させない等の対応を行います。	

※ 合格発表・採用時期等についての詳細は、宮城県総務部人事課人事企画・研修班（電話（022）211-2227）にお問い合わせください。

<<採用時の職についてのイメージ>>

標準的な職	主事（技師）級	主任主査級	課長補佐級	課長級
職制上の職	・主事	➡ ・<u>主任主査</u> ・<u>主査</u>	➡ ・総括課長補佐 ・課長補佐 ・主幹	➡ ・課長

9 考査結果の提供

- (1) この考査の結果については、開示請求によらずに即日提供を受けることができます（下表参照）。
 提供を希望する場合は、合格発表後、受考者本人が、受考票及び本人であることを証明する書類等（運転免許証、マイナンバーカード（個人番号カード）等）を持参の上、午前9時（合格発表日は午前10時予定）から午後5時まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。）に、下表の提供場所に直接おいでください。
 なお、電話により考査結果の提供を受けることはできません。

提供を受けることができる人	提 供 内 容	受 付 期 間	提 供 場 所
考査受考者	考査種目別の 得点、総合得点 及び総合順位	合格発表日から 起算して1か月間	宮城県人事委員会事務局 (仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁17階))

- (2) 考査結果の提供についての詳細は、宮城県人事委員会事務局（電話(022)211-3761）にお問い合わせください。

10 給与

- (1) 給料は、採用前の職務経験に応じて決められます。その額は、地域手当（仙台市内勤務の場合）を含め、おおむね次のとおりです。

（令和8年4月現在）

職務経験	給料（地域手当を含む。）
大学卒業後、国等の職務経験9年	306,477円
大学卒業後、国等の職務経験13年	326,522円
大学卒業後、国等の職務経験18年	373,892円
高等学校卒業後、国等の職務経験14年	306,477円
高等学校卒業後、国等の職務経験18年	326,522円
高等学校卒業後、国等の職務経験22年	366,718円

※ 「給料（地域手当を含む。）」に記載している額は、一定の条件を想定して算出した一例であり、実際の給料は異なる場合があります。

- (2) (1)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（年間約4.65か月分）等がそれぞれの要件により支給されます。

問合せ先

宮城県総務部人事課人事企画・研修班

所在地 〒980-8570

仙台市青葉区本町三丁目8-1

電 話 (022) 211-2227

メール saiyou@pref.miyagi.lg.jp

宮城県職員採用試験情報サイト

<https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>

